

心臓CTの左房と冠動脈の動きに関する研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

心臓CTは特に虚血性心疾患の診断に有用な検査ですが、撮影対象の心臓は常に動いているため、心電図を併用して心臓の動きが緩やかなタイミングを狙って撮影する必要があります。心臓は大きく心室と心房に分かれ、それらの収縮タイミングや動きは異なるため、動きが緩やかなタイミングを決定することは容易ではありません。中でも心房の動きに関しては、心臓CTの画質にどのように影響するかは詳しく解明されておられません。

今回は撮影したCT画像から左房の動きが、心臓CTのメインターゲットである冠動脈の動きにどのように影響しているかを解明することを目的としております。診療の中で得られた情報を使用しますので、この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2024年2月1日～2024年4月10日に当院で造影心臓CTを受けられた方

使用する試料・情報

撮影済みの心臓CT画像

使用開始予定日：2024年5月17日

研究予定期間

2024年5月17日～2025年12月31日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 中央放射線部 米須大樹

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 中央放射線部 米須大樹

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)

